

# 浪っ子



令和5年3月1日 第79号

松浪小学校区青少年育成推進協議会  
会長 櫻井 武一



## コロナと学校と

茅ヶ崎市立松浪小学校 校長 安倍 武雄

日頃より青推協はじめ地域の皆様には本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。教頭で着任し、早くもまる4年が経とうとしています。

教頭として着任した松浪小学校の印象は、「何と地域に愛されている学校だろう。」というものでした。レクリエーション大会、盆踊り、福祉ふれあいまつり、子ども大会…。たくさんの地域のため、子どもたちのための行事が企画され、多くの地域の方、子どもたちが参加して、休日の学校にも笑顔が絶えませんでした。

急な変化はその年の冬からでした。ダイヤモンドプリンセスに始まり、あっという間に政府の緊急事態宣言や一斉休校などにより全てが分断されてしまいました。多くの学校行事も中止になり、子どもと職員以外入校することすらできない時期もありました。くしくもそのタイミングで校長に昇任した私は、逆にスタンダードがさっぱりわからず右往左往してしまう中、職員や地域の皆様に、そして子どもたちに助けられて何とかこれまで乗り切ってこられたように思います。ありがとうございます。

3年が経過し、行きつ戻りつしながらも、少しずつ学校は以前の姿になってきています。遠足やキャンプ、修学旅行は今年から実施できていますし、授業参観・懇談会なども制限を設けながら保護者の皆様に公開できるようになりました。形を変えながらも運動会や松浪祭に変えて子どもたちのアイデアで楽しく過ごす時間（なみっこスマイルタイム）を実施することができました。感染拡大に気を配りながら、調理実習、リコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏、歌唱、音読の指導もできています。

とはいっても、私たちは制限がなかった「あの頃に戻る」ことを目指してきたわけではありません。今、目の前の松浪小学校の子どもたちに「必要なもの」と「安心・安全」を両立させようと必死にもがいてきた結果が現在の活動につながっているのだと思っています。

今後とも地域の皆様のご理解とご協力のもと、子どもファーストで教育活動を進めてまいります。地域の皆様も温かい目で子どもたちを見守っていただければ幸いです。

## 地域とともに

茅ヶ崎市立松浪中学校 教頭 譜久山 文野

日頃から本校の生徒を温かく見守り、また活躍の場をつくっていただきありがとうございます。

松浪中学校では、3学年の「総合的な学習の時間」の中で、それぞれが身近な課題について調べる「課題解決学習」を行っています。理事会でも話題になりましたが、今年のテーマの中には、自治会をはじめ、地域に関わる課題がいくつありました。



調べてみると、過去にも防災や福祉、環境などを自分が住んでいる地域に結びつけて調べている例が多くあり、子どもたちが、日頃から地域の皆様に見守られ、地域と共に育っていることをあらためて感じました。中には「地域の自治会。若い人と高齢者の接続をうまくするには。」というテーマもありました。興味深い内容ですが、今となっては見られないのが残念です。

本校では、学校運営協議会が2年目となり、少しづつ、様々な学校課題について地域の皆様と協議し、方向性を見いだす活動が進んでおります。子どもたちの健やかな成長を願い、また、いずれ地域を支える存在となるための土台づくりにつながるよう、これからも地域と学校の連携、協力を大切にしていきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

## 青推協ってなに？

正式名称は松浪小学校区青少年育成推進協議会といいます。  
青推協は地域の人と学校が協力して子どもたちの健やかな成長を見守り、応援する団体です。

### 「青推協の活動」

#### おもしろい遊び空間

9月17日（土）

3年ぶりの開催で、コロナ禍でもあり人数を制限して行いました。

松浪中学校のボランティアの生徒さんにアドバ



イスをもら  
いながら選  
挙で使用し  
たマグネット  
シートを利  
用して予  
定表作りを

して遊びました。

講義室では卓球部のボランティアの生徒さんたちと卓球をして楽しみました。

\*写真はボランティアの生徒さんが作ってくれた作品で、校長先生方にプレゼントしました。



#### 子育て支援講座

#### 「子どもとスマホと私」

11月18日（金）

前教育長の神原聰先生をお迎えしてスマホ世代の親子関係についてお話を伺いました。

主催は小和田公民館で、共催の青推協は松浪小学校PTAのみなさんと企画、運営に携わりました。



#### ちびっこひろば

12月20日（火）

地区社協主催のイベントに青推協はパネルシアターで参加をし、「あわてんぼうのサンタクロース」「アンパンマン」の演目を披露しました。

パネルシアターとは、パネル布を貼った板の上で物語を展開する出し物です。歌に合わせてパネル人形を動かしたりします。



## おもしろい遊び空間

令和5年1月28日（土）

浜須賀中学校の生徒さん達と一緒に活動をしました。

工作では新聞紙でライトセイバーと変身バトンを作りました。なんと人気なのはライトセイバー

の方でした。子ども達は思い思いのマスキングテープや折り紙で飾り付けをしていました。中には2本作っていく子どももいました。

実習室ではぽかぽか入浴剤を作りました。材料は食用の重曹、クエン酸、食紅、水で、香り付けにはラベンダーのアロマオイルを使いました。ボランティアの生



徒さんの説明を聞き、手伝ってもらいながら2個入浴剤を作って持ち帰りました。

講義室では卓球部のボランティアの生徒さんと卓球で遊びました。中学生の機転とアイディアでラリーができる子どもも楽しめたので、卓球を楽しんでいました。



## 松浪中学校地域ふれあい講座に

### バルーンアートで参加

令和5年2月18日（土）

### 今後の活動

令和5年3月4日（土）

小和田公民館まつりにシュート棒作りで参加

## 青少年指導員とは

神奈川県から2年の任期で委嘱を受け、さまざまな研修や行事等を行いながら各地域の青少年育成推進協議会の一員として活動しています。茅ヶ崎市内の小学校区からそれぞれ5名が選出されています。

### 「青少年指導員の活動」

#### 青少年指導員まつり 11月3日（木）

第一カッターきいろ公園で青少年指導員まつりを開催しました。各学区ごとに工作やゲームができるブースを担当し、子どもたちにいろいろな体験をしてもらいました。



松浪学区は竹馬で参加しました。初めて竹馬に乗る子どもが多く、補助を必要とする場面が多くありました。

### 愛のパトロール

12月15日（木）

#### （青少年指導員が行う安全パトロール）

学区内の公園、青少年広場を中心にパトロールしました。

子どもたちが楽しそうに遊ぶ姿が見受けられる公園では、駐輪も含めてルールが守られていると感じました。



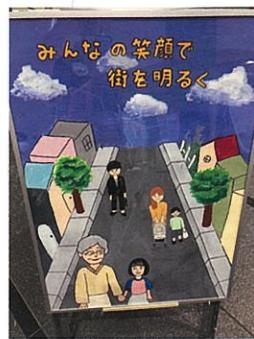
## 青少年健全育成ポスター展示

青少年の健全育成や社会環境向上の啓発のために毎年市内の公立中学校にポスター作成を依頼しています。

松浪中学校、浜須賀中学校美術部の生徒さんの最新の作品をご紹介します。



松浪中学校  
「未来の私たち」



浜須賀中学校  
「みんな笑顔で」

## 浜一学童見守り隊

浜一の学童見守りは、平成 25 年（2013 年）にスタートをしました。スタート以来 10 年が経ちましたが、茅ヶ崎市教育委員会から長年にわたる「学校安全ボランティア活動」に対して柳下防犯部長、中井事務局担当が、浜一学童見守り隊の代表として感謝状が授与されました。

通学路でもっとも危険といわれる桜道「松浪一丁目信号」の横断歩道では、浜二シニア会が平成 16 年（2004 年）から始めていましたが、この横断歩道は、浜一と浜二の学童が渡るため、浜一学童見守り隊も自主参加による見守り隊



を結成して参加、浜一・浜二合同による見守りをしています。発足当時は登・下校とも 4 名体制でしたが、メンバーの負担が大きいため、現在は 2 名体制になり、浜一 15 名（女性 8 名、男性 7 名）、浜二 8 名（女性 3 名、男性 5 名）の計 23 名で見守りに当たっています。

見守り隊は新 1 年生を対象に ①交通安全を身につけてもらうこと。 ②「お早う」「さようなら」などの声掛けをして「挨拶」を覚えてもらうこと ③新 1 年生は名札をつけていますが、不審者は名札の名前をみて声をかけてくるため、学校以外では名札を裏返すように指導。 ④一昨年から「横断歩道は手を挙げて渡ろう」運動をしています。

## 小学校ふれあいプラザ 「プラザ浪小」とは

### プラザ浪小運営委員会

国、文部科学省から茅ヶ崎市の教育委員会に下りてきているもので、青少年課が担当で市内の小学校 19 校のうち 18 校で実施しています。

松浪小学校は「プラザ浪小」という名称で、市からプラザ運営委員会に委託されています。

運営は青少年育成推進協議会・学校・PTA・地域の代表の方々で組織した運営委員会で行っています。

開催日には毎回 3 名以上のパートナーさんが見守る中で、楽しい道具等を自由に使い年齢の異なる児童が交流を深めながら遊ぶことができます。

参加するには、保護者の印鑑を押したプラザカードと体育館履きをご持参していただいています。

パートナーさんは参加した児童の名前とその日の体温、入館・退館の時刻を記録しています。

プラザ参加者には、学校と自宅の行き帰り、プラザで活動中の事故に関して小学校ふれあいプラザ災害補償制度が適用されます。

参加対象者は、松浪小学校に通学している児童全員で、利用料は無料です。